# 五感に働きかけるプログラムで楽しみながら感性や感覚を磨く。親子で楽しむ発達支援ワークショップ＆コンサートを横浜で開催！









横浜みなとみらいホールでは、**コミュニケーションや集団行動が苦手なお子さまと保護者を対象としたワークショップ＆コンサート「音と光の動物園」**を開催します。

前半は**動物をかたどったペーパークラフトづくり**や**iPad の AR アプリを用いたデジタルアート体験**などのワークショップ、後半は**アニメーションと共に楽しむコンサート**で、お子さまの感性や感覚を磨く機会を提供します。

後半のコンサートのパートは**注目のヴァイオリニスト・前田妃奈（まえだひな）**をソリストに迎え、**NHK 交響楽団のメンバーをはじめとする本格的なアンサンブル**でお贈りします。**4 歳以上の方ならどなたでも参加可能。**声がでても、途中で動いても大丈夫。ホールでの音楽鑑賞に不安がある方でも安心して音楽を楽しめるよう、**様々な工夫やサポートツールを用意して実施します。**それぞれの楽しみ方で、音楽と映像が織りなす豊かな表現の世界をお楽しみください。

**■事業概要　※プログラムの詳細は次頁をご参照ください。**

名　称　**親子で楽しむ発達支援ワークショップ＆コンサート「音と光の動物園」**
会　場　横浜みなとみらいホール 小ホール・レセプションルーム
日　程　2026 年 12 月 6 日(日)

**[ワークショップ＆コンサート参加]**

時　間　14:00～16:15(13:30 受付開始)
対　象　発達支援の必要な小学生のお子さまと保護者
定　員　20 組 40 名(無料／事前申込制※専用フォームより申込、申込多数の場合は抽選)
　【申込締切：11 月 8 日(日) ※抽選結果は 11 月 13 日(金)までに通知】
内　容　①動物をかたどったペーパークラフトづくり
　②デジタルアート体験と東京藝術大学学生による表現体験コーナー
　③音楽と映像のコンサート(演奏：前田妃奈[ヴァイオリン独奏]、ハマの JACK)

**[コンサートのみ参加]**

時　間　15:30～16:15(15:00 開場)
対　象　4 歳以上どなたでも（3 歳以下入場不可）
参加費　無料（Peatix にて申込／自由席・先着順、定員に達し次第締切）　【受付開始：9 月 12 日(土)10:00】
問合せ　横浜みなとみらいホール事業企画グループ　「音と光の動物園」担当
　☎045(682)2020（10:00-17:00 ※休館日・保守点検日除く）／ ototohikari@yaf.or.jp

主催=横浜みなとみらいホール(公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団)　共催=東京藝術大学
助成=文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業（地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業））|独立行政法人日本芸術文化振興会

**※本公演の取材・情報掲載をお願い申し上げます。情報掲載の際はお手数ですが事前にご一報ください。**

このプレスリリースに関するお問合せ　＊本日は 17:15 まで在席しております。

**横浜みなとみらいホール　（公益財団法人 横浜市芸術文化振興財団）**
〒220-0012 横浜市西区みなとみらい 2-3-6　☎代表：045(682)2020(9:00-18:00)／広報直通：045(682)2025　pr_mmh@yaf.or.jp
広報担当：藤井聡子、飯島玲名、松本 董　　事業担当：白川美帆

## 本事業の注目ポイント

### 1.　コミュニケーションや集団行動が苦手なお子さまと保護者を対象とした参加型プログラム

「音と光の動物園」は、ペーパークラフトづくりやデジタルアートを用いたワークショップと、音楽と映像のコンサートで構成される、親子で体験可能な参加型プログラムです。集団生活が得意でない・集中力に偏りがあるなどの特性がある子どもたちが、本プログラムを通して芸術を楽しみ表現する喜びを体験し、コミュニケーション力や豊かな感性などを養う機会を設けます。

東京藝術大学 COI 拠点が公益財団法人ベネッセこども基金と連携し、特定非営利活動法人 ADDS(自閉症児を支援する人の学びの場)の協力を得て 2016 年に開発された本プログラム。横浜みなとみらいホールでは、今回で 5 回目の実施となります。

今回はさらに多くの方にご参加いただけるよう、初の試みとしてコンサートのみの参加者も募ります。

#### プログラムの流れ

**①【ワークショップ】動物をかたどったペーパークラフトづくり**

様々な動物の型紙に色を塗ったり飾り付けをして、オリジナルのペーパークラフトをつくります。このペーパークラフトはコンサートの際に投影される、アニメーションの一部となります。



ペーパークラフトづくり

**②【ワークショップ】デジタルアート体験と藝大生による表現体験コーナー**

iPad を用いて遊んで学べる AR アプリ「この音なあに」などのデジタル体験と、東京藝術大学の学生による表現体験コーナーを行います。



デジタルアート体験

**③【コンサート】音楽と映像のコンサート**

「サン=サーンス《動物の謝肉祭》」や「ヴィヴァルディ《四季》より〈秋〉」をアニメーションとともに楽しむコンサートです。国際的な活躍で注目を集める 2002 年生まれのヴァイオリニスト・前田妃奈と、ハマの JACK による演奏を、クイズコーナーなどを織り交ぜながらお届けします。

[演奏]前田妃奈(ヴァイオリン独奏)

ハマの JACK(NHK 交響楽団メンバーをはじめとする演奏家によるアンサンブル)

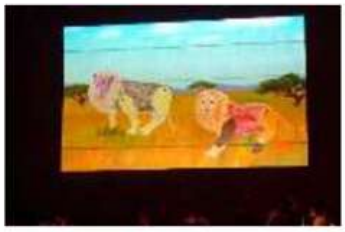
[曲目]クライスラー：美しきロスマリン

サン＝サーンス：動物の謝肉祭（抜粋版）＊アニメーション付き

ヴィヴァルディ：《四季》より〈秋〉

＊AI を活用した映像同期システムによるアニメーション付き

ヨハン・シュトラウス I 世：ラデツキー行進曲


音楽と映像のコンサート

### 2.　あらゆるお客様にお楽しみいただくための工夫やサポートツールを用意

ワークショップ後に開催する「音楽と映像のコンサート」は、ワークショップ参加者だけでなく、対象を広げて 4 歳以上の方ならどなたでもご参加いただくことが可能です。小さなお子さまをはじめ、あらゆる方に安心してコンサートをお楽しみいただけるよう、様々な工夫や貸出ツールなどを用意して実施します。

#### 本公演の鑑賞サポート ★貸出数に限りあり（予約不要）


気持ちを落ち着けたい方のためのカームダウンスペースがあります。


イヤーマフの貸出しがあります。★


フィジェットトイを用意しています。★


上演中に休憩が必要になった場合、客席の外に出て休憩できます。途中で席に戻ることもできます。


ご家族・介助者のためのご来場ガイドをウェブサイトに公開します。


補助犬同伴で入場できます。

他、横浜みなとみらいホールでは様々なお客様に安心してご来場いただくための各種設備とサービスをご用意しています。

◀詳細はこちら

# 音と光の動物園

## コミュニケーションや集団行動が苦手なお子さまに親子で楽しむ発達支援ワークショップ&コンサート

### ワークショップ&コンサート

〈対象〉
発達支援の必要な
小学生のお子さまと保護者

〈定員〉
20組40名
（事前申込制、申込多数の場合は抽選）

〈申込方法〉
専用フォームより申込

### コンサート

〈対象〉
4歳以上どなたでも
（3歳以下入場不可）

〈申込方法〉
Peatixにて申込
（自由席、先着順）

見て、聴いて、感じて。
さまざまな感覚を通して楽しむ「音と光の動物園」。
ペーパークラフトづくりや音楽と映像によるコンサートの体験を通じ、
楽しみながら感性や感覚を磨く機会を提供する
東京藝術大学により開発された五感に働きかけるプログラムです。
コンサートのみの参加も可能ですので、それぞれの楽しみ方で、
音楽と映像が織りなす豊かな表現の世界をお楽しみください。

## 2026.12.6（日）

ワークショップ&コンサート　14:00～16:15（13:30受付開始）
コンサート　15:30～16:15（15:00開場）

## ●参加無料●

## 横浜みなとみらいホール

小ホール・レセプションルーム

「音と光の動物園」は「子どもが自らの可能性を広げられる社会」の実現を目指して、東京藝術大学COI拠点が、公益財団法人ベネッセこども基金と連携し、特定非営利法人活動法人ADDS（自閉症児を支援する人の学びの場）の協力を得て2016年に開発されました。集団生活が得意でない、集中力に偏りがあるなどの子どもたちが、芸術を楽しみ表現する喜びを体験して、自発性、コミュニケーション力、豊かな感性などを養う機会を作ります。

YOKOHAMA MINATO MIRAI HALL


| 主 催 | 横浜みなとみらいホール（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団）
| 共 催 | 東京藝術大学
| 助 成 | 文化庁文化芸術振興費補助金（劇場・音楽堂等機能強化推進事業［地域の中核劇場・音楽堂等活性化事業］）
独立行政法人日本芸術文化振興会

文化庁

# 五感に働きかける音楽と映像で、お子さまの可能性を広げるプログラム

声が出ても、途中で動いても大丈夫。ホールでの音楽鑑賞に不安がある
お子さまやご家族も、安心して一緒に音楽を楽しめるコンサートです。



ワークショップ

## 1 動物をかたどったペーパークラフトづくり

さまざまな動物の型紙に、自由に色を塗ったり、貼ったり、飾りつけたりして、オリジナルのペーパークラフトを作ります。このペーパークラフトは、コンサート時のアニメーションの一部となります。



ワークショップ

## 2 デジタルアート体験と藝大生と楽しむ表現体験コーナー

iPadを用いて遊んで学べるARアプリ「この音なあに」などのデジタル体験と藝大生と楽しむ表現体験コーナーで、お子さまと楽しい時間を過ごします。

表現体験コーナー：
東京藝術大学演奏藝術センター開講授業「障がいとアーツ研究」受講生



コンサート

## 3 音楽と映像のコンサート

「サン＝サーンス《動物の謝肉祭》」や「ヴィヴァルディ《四季》より〈秋〉」をアニメーションとともに楽しむコンサートです。クイズコーナーなども織り交ぜてお届けします。

演奏：ヴァイオリン独奏／前田妃奈
ハマのJACK
（NHK交響楽団メンバーをはじめとする演奏家によるアンサンブル）
【クラリネット／伊藤 圭　打楽器／石川達也
ピアノ／横手 梓、黒澤優芽
ヴァイオリン／白井 篤、三又治彦　ヴィオラ／村松 龍
チェロ／市 寛也　コントラバス／松井理史】

司会：新井鷗子



### ～曲 目～

クライスラー：美しきロスマリン
サン=サーンス：動物の謝肉祭（抜粋版）＊アニメーション付き
〈序曲～獅子王の行進〉〈雌鳥と雄鳥〉〈象〉〈カンガルー〉
〈水族館〉〈化石〉〈白鳥〉〈終曲〉
ヴィヴァルディ：《四季》より〈秋〉
＊AIを活用した映像同期システムによるアニメーション付き（アニメーション：和田 淳）
ヨハン・シュトラウスⅠ世：ラデツキー行進曲

## ●お申込み（参加無料）●

### ワークショップ＆コンサート参加

〈対象〉
発達支援の必要な小学生のお子さまと保護者
〈定員〉
20組40名（事前申込制、申込多数の場合は抽選）
〈申込方法〉
必要事項を専用フォームにご記入の上、お申込みください。

＊申込多数の場合は抽選となります。
＊お送りいただいた個人情報は、横浜みなとみらいホールが適切に管理し、本ワークショップとこれに付随する企画の目的に限り利用します。
＊記録のための動画や写真の撮影を予定しております。

▲お申込みはこちら

**申込締切**
2026年11月8日（日）
＊抽選結果は11月13日（金）までにご連絡します。

### コンサートのみ参加

〈対象〉
4歳以上どなたでも（3歳以下入場不可）
〈申込方法〉
Peatixにて申込（先着順、定員に達し次第締切）

**申込開始日**
2026年9月12日（土）10:00
＊車椅子席をご希望の方は、横浜みなとみらいホール事業企画グループ（電話）にてお申込みください。

▲チケット予約はこちら

### ｜お問合せ｜

電話：横浜みなとみらいホール
（公益財団法人横浜市芸術文化振興財団）
事業企画グループ「音と光の動物園」担当
045-682-2020（10:00～17:00 休館日・保守点検日を除く）
Email：ototohikari@yaf.or.jp

## ●鑑賞サポート ★貸出数には限りがございます。（予約不要）

- 気持ちを落ち着けたい方のためのカームダウンスペースがあります。
- イヤーマフの貸出しがあります。★
- フィジェットトイを用意しています。★
- 上演中に休憩が必要になった場合、客席の外に出て休憩できます。途中で席に戻ることもできます。
- ご家族・介助者のためのご来場ガイドをウェブサイトに公開します。
- 補助犬同伴で入場できます。

◎その他バリアフリー情報
さまざまなお客様に安心してご来場いただくための、各種設備とサービスのご案内は、横浜みなとみらいホールウェブサイトをご覧ください▶

## ●託児サービスのご案内

生後6か月から12歳（小学生）までのお子様をお預かりします。
1名様2,500円～（税込）
事前予約制（定員10名）／公演の3か月前から3営業日前まで受付
【ご予約・お問合せ】
株式会社明日香 TEL:0120-165-115（平日 10:00～17:00）

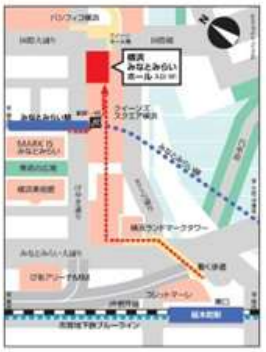
ウェブ予約専用フォームはこちら

## ●会場・アクセス●
## 横浜みなとみらいホール

〒220-0012
横浜市西区みなとみらい2-3-6
TEL：045-682-2020
FAX：045-682-2023
https://yokohama-minatomiraihall.jp/

みなとみらい駅
（東急東横線直通/みなとみらい線）より徒歩３分

桜木町駅
（JR京浜東北線・根岸線/横浜市営地下鉄）より徒歩12分




下記につきまして、予めご了承ください。
・やむを得ぬ事情により出演者・曲目等が変更になる場合がございます。
・公演中止の場合に、旅費等の補償はいたしかねます。

Illustration & Design：Saeko Mizumoto